

連絡先:自動車局 審査・リコール課 リコール監理室

TEL:03-5253-8111 内線42354

アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成 25年 10月 24日

リコール届出番号	3239	リコール開始日	平成 25年 10月 25日
届出者の氏名 又は名称	コベルコクレーン株式会社 問い合わせ先:品質保証部 代表取締役社長 塚本 晃彦 TEL:078-936-1333		
不具合の部位(部品名)	①前照灯の電気配線 ②ステアリング切替バルブ		
基準不適合状態にある と認める構造、装置又 は性能の状況及びそ の原因	①前照灯の電気配線において、電源プラス側が前照灯のボディ側になっているため、前照灯ボディの塗装が剥がれて、車両本体と導通した場合に短絡が発生してヒューズが切れ、前照灯が点かなくなるおそれがある。 ②特殊操舵モードを備える車両において、かじ取り方式を切り換えるステアリング切替バルブの油圧配管内の微小異物がバルブ内部に入り、バルブ内部のスプールの動きがしぶくなることある。そのままの状態で使用を続けると、切替バルブが作動しなくなり、かじ取り方式を特殊操舵モードで使用した後にノーマル操舵モードに戻そうとしても戻らず、タイヤが切れなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、電気配線の極性を反転させる中継配線を入れる対策を行う。 ②全車両、ステアリング切替バルブへの微小異物の侵入を防止するための高精度フィルタを追加する対策を行う。		
不具合件数	①1件 ②7件	事故の有無	①無し ②無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者 に周知させるための 措置	・使用者:ダイレクトメールまたは直接訪問にて通知する。 ・自動車分解整備事業者:弊社の指定サービス工場に通知する。 ・改善実施済車には、キャブドアストライカー付近にNo. 3239のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び 製作期間	リコール対象 車の台数	備考
コベルコ	JDS-EE02	「RK250-7」	EE02-10005～EE02-11095 平成20年6月25日～平成25年3月31日	292台	①88台 ②292台
コベルコ	UDS-EE04	「RK250-8」	EE04-20002～EE04-20016 平成25年6月12日～平成25年8月30日	15台	①14台 ②15台
コベルコ	JDS-EG02	「RK700」	EG02-10003～EG02-11016 平成21年10月21日～平成25年3月31日	57台	①16台 ②57台
	計3型式	計3車種	(製作期間の全体の範囲) 平成20年6月25日～平成25年8月30日	364台	①118台 ②364台

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とされない車両も含まれている場合があります。